

お知らせ掲示板

● マイバッグポイントカード事業について

レジ袋の削減とマイバックの利用促進を図るために、昨年の12月1日から、市内各商工会の加盟店を中心に89店舗でスタートしました。

買い物をした時にマイバックを持参するとポイントが付き、たまったポイントで記念品がもらえます。実施機関・・・平成21年12月1日から平成22年3月31日までです。

記念品がなくなった時点で終了になりますので、お早めに！何がもらえるのか楽しみです。

● 図書館 布絵本の貸し出しについて

昨年10月末から11月中旬にかけて、中央図書館3階で絵本ボランティアグループ「ふわふわ」による布絵本の展示会がありました。大変好評でしたので今年の1月から布絵本の貸出が中央図書館で始まりまし。赤ちゃんから本の読み聞かせは大事ですので、布の絵本は乳幼児に最適ですね。

● エコライフDAYの実施について

地球温暖化対策の取り組みとして、自治会の回覧板にも入ってきているエコライフDAYの用紙ですが、夏には小中学校も含めた23,000名が参加しました。参加率は埼玉県で3位。鴻巣市で19.7トンの二酸化炭素が削減されました。やったね！1月1日から3日間、冬のエコライフDAYが実施されました。冬はどれ位の二酸化炭素が削減されたか楽しみです。1人1人の努力で温暖化に歯止めをかけましょう。みんなで出来るのです！

● 三谷橋大間線こ道橋新設工事の進捗率は現在70%です。

● パンジーマラソンについて

第28回パンジーマラソンが、3月6日(土)に陸上競技場を発着場所として開催されます。

競技種目はハーフマラソン・5km・1.5km・1kmの4部門、21種目で実施されます。寒さを吹き飛ばして参加してみてもいいですか？

おだきょんに対する要望(22) 1人で悩まずに相談にきてください。年中無休

市民さん

「カーブミラーの角度が悪い為に、車が遠いと思って飛び出すとすぐ近くに車が来ている。危ないので角度の調整をお願いしたい。また見え難い所なので点滅信号の設置を要望したい。」



おだきょん

「市の担当課にお願いし角度を調整してもらいました。30メートル先まで見通せるようになりました。信号は警察の所管のため引き続き要望をだしました。早く付きますように！」

<個人情報に関することは載せていません>

4 また、4月にお会いしましょう！！

教育

おだきょん通信30号

福祉

平成21年12月議会報告



おだきょん

鴻巣市議会議員 保守系無所属

本気で鴻巣を考えています！！
少子・高齢社会の「今」
政治に「女性」が必要です。

発行／京子フォーラム

編集／織田京子

市民相談事務所：鴻巣市東 2-1-8

TEL 048 - 543 - 8622

FAX 048 - 543 - 8625

ホームページ <http://odakyon.com>

メール odakyon@amber.plala.or.jp

自宅 鴻巣市宮地 1-2-31



市民の皆様お元気でしたか？

市民の皆様の笑顔が私の活動の支えです！！



謹賀新年！ 良いお正月をお迎えだったでしょうか。

地方によって、お雑煮の具や作り方が色々で、その地方の特色が現れている様な気がします。毎年馬室・箕田・川里の方からついたお餅をいただくのですが、どのお餅もおいしくて、お正月中お餅ばかり食べていたら、「おだきょん」ではなく「でぶきょん」になってしまいました。(笑)

・12月議会で、議員提案として次の選挙(平成23年4月)から議員定数を現在の30人から26人として4人減らす事が決まりました。1年で約3,000万円の削減になります。ぜひ福祉予算にまわしてほしいと思います。(年間議員1人にかかる経費737万5千円)

・鴻巣市に7つの日本一がありますが、その1つが御成橋の所の川幅です。最近鴻巣市内の4箇所のお蕎麦屋さんで川幅にちなんだ付けうどんが出来ました。川幅の通りうどんの幅が広い。6cmから12cmの物まであります。天神の大むらさんの荒川うどんは青海苔が入っているので青くて美味。

*この通信は、自己作成し本人と多くのボランティアさんとで配っています。ボランティアさん募集中！

おだきよんの新年の抱負と女性のお話し



おだきよん

最近、国連のNGOで活躍している友人からおもしろい話を聞きました。大河ドラマの龍馬伝でもみられるように歴史物がはやっていますが、この歴史という言葉が英語にすると、**ヒストリー = History = His Story = 彼の話、つまり、歴史とは男性のお話という事なのだそうです。**なるほどと考えさせられました。確かに昔から戦をして国を創ってきたのは男性です。しかしその男性を陰日向で支えてきたのは女性でした。

そこで私はこれから人類が築いていくであろう歴史を造語して、**Her Story(ハー・ストーリー=彼女の話・歴史)もありかな、など**と思います。

実はこの歴史の話は友人の受け売りなのですが、実際、高齢社会になって、後15年がピークです。この15年の高齢社会を乗り切っていくためには、女性の特徴(力)が必要になってきます。

女性で歴史を切り開いてきたヒロイン、**Her Story**を築いてきた人達に**マザーテレサ**がいます。キリスト教の修道女でありながら、民族や宗教の壁を超えて、貧しい人々のためにその生涯をささげました。

また、1997年にノーベル平和賞を受賞した**ジョディ・ウィリアムス**は、ファックスやEメールを駆使して、**対地雷禁止の国際キャンペーン**を行いました。母親の愛情がつくれた彼女の歴史です。



それに比べて今の日本の国会のあり方は何なのか。政治と金、男性同士のかばい合い。そんなことをしている暇があったら、雇用対策・介護問題等々に真剣に取り組んでほしい。(私は怒っています。)

鴻巣市だけでも、みんなが笑って暮らせる市になる様これまで以上に市に提言していき、私のハー・ストーリーを築いていく事が今年の抱負です！



【一口情報】

社会福祉法人元気村で、障がい者の方達の就労訓練所のパン工場「夢工房・翔裕園」が、5月1日オープンの予定です。

12月定例議会が、11/25~12/15の21日間、行われました。

- 「鴻巣駅東口第1駐車場」と「鴻巣市花と音楽の館かわさと」の2箇所の指定管理者を指定するという議案で、それぞれ今までの指定管理者の継続となりました。
 - 鴻巣駅東口第1駐車場・・・株式会社丸誠
 - 花と音楽の館かわさと・・・NPO 花と文化のふるさと委員会
- 21年度一般会計補正予算(第5号)は、**インフルエンザワクチン接種の妊婦さんと子供に2分の1の補助を行うための費用や、要保護世帯の児童生徒に対する扶助費の不足額の補正、また中央図書館の整備に係わる工事費・施設用備品等の追加予算が主なもので、民意を反映している補正予算である**と思います。

おだきよんの一般質問

議会に届け・市民の声！！



質問1 猫の糞害条例の制定を！

・野良猫に餌をやる人がいるために、近所の家や庭や車に糞をして困るという苦情が多く寄せられています。それぞれ個人で猫除けをつけたりして工夫をしていますが追いつきません。条例を制定する事によって、被害を最小限に食い止めることができると思いますが市の考えは？

市の答・・・条例制定については、**もう少し研究の時間が必要**かと思います。その間、回覧をまわして**注意を呼びかけて**いきたいと思っています。この方法で成功した地区もあります。

質問2 民生委員の仕事の軽減を！

・少子高齢化社会になり、あと15年が高齢者のピークとなります。1人で200世帯から250世帯をみななければいけない今の民生委員制度は**時代に即していません**。細かくみてあげたいけれどもみられないというのが今の現状ではないでしょうか。国の委嘱ではありますが、市で仕事の軽減の対策を考えていく時期ではないかと思いますが市の考えは？

市の答・・・県に2名増員の要望をだしていきます。また計画に基づき、**取り組みの強化やボランティアを増やすなどの対策**を行っていきます。

質問3 プレミアム商品券の経済効果は？

・販売日3時間で完売した商品券は、市民の皆さんには大変好評だったようです。そこで市の経済効果はどうだったのか、商工会の感想、市民の方の感想についてお聞きします。

市の答・・・参加店のアンケートによりますと、効果があった店は23%、変わらない店が73%で少し落ちたや落ちたが4%でした。参加店の声は「良い企画であり次回も参加したい」「お客様が喜んでいました。また実施してほしい。」市民の方の声は「得した気分」「次回は発行数を増やしてほしい。」と消費の拡大に繋がり**経済効果は大**でありました。